

2015年度(平成27年度) 金沢大学大学院人間社会環境研究科(第2期募集)  
入学試験問題

試験科目	経済理論		
問題区分	外国人留学生特別選抜	解答用紙枚数	2枚

問題用紙は2枚あります。以下の3問から2問を選択して解答しなさい。なお1つの問題につき1枚の解答用紙を使用すること。また解答用紙には選択した問題番号を明記すること。

問題1 (社会経済学)

生産財生産部門(第1部門)と消費財部門(第2部門)の2部門から構成されるマルクスの拡大再生産表式に関して、以下のような数値例が与えられているとき、以下の設問に各に答えなさい。

$$\text{第1部門: } 4400C_1 + 1100V_1 + 1100M_1 = 6600X_1$$

$$\text{第2部門: } 1600C_2 + 400V_2 + 400M_2 = 2400X_2$$

ただし、各記号の意味するところは以下の通りであるとする。また、解答の際に下記以外の記号を使用する際には、解答者自身が定義を明記したうえで使用すること。

$C$ : 生産のために消費した生産財の価値

$V$ : 生産のために投入された「生きた労働」に支払われた賃金の価値

$M$ : 剰余価値

$X$ : 各部門で生産される生産物の価値

添数1: 生産財生産部門

添数2: 消費財部門

- (1) 内部補填と相互補填を考慮して、両部門の需給一致を示す条件式を導出しなさい。
- (2) 「資本の有機的構成」と「生産の有機的構成」の違いを説明しなさい。
- (3) 問題文の数値例を第1期とした場合、第2期および第3期の拡大再生産表式をそれぞれ示しなさい。そのうえで、均衡蓄積経路の性質について論じなさい。ただし、生産の有機的構成を2、搾取率を100%、資本家の貯蓄率を0.5とする。

問題2 (ミクロ経済学)

逆選択とはどのような問題か簡単な例を挙げて説明しなさい。さらにこれが生じる経済的メカニズムとその対策について簡単なモデルを用いて説明しなさい。

問題 3 (マクロ経済学)

金融政策に関する以下の設問に答えなさい。

- (1) 金融政策が総需要に与える効果について、IS-LM 分析の枠組みで説明しなさい。
- (2) 貨幣乗数について説明しなさい。
- (3) 標準的な金融政策の手段にはどのようなものがあるか。説明しなさい。

2015年度(平成27年度) 金沢大学大学院人間社会環境研究科(第2期募集)  
入学試験問題

試験科目	経済史		
問題区分	外国人留学生特別選抜	解答用紙枚数	1 枚

以下の問について、ヨーロッパ、中国、日本のいずれかを対象地域として採り上げ、解答しなさい。なお、どの地域を採り上げて解答しているのか、冒頭に明記すること。

設問 第2次世界大戦は、経済史上どのような意義があるのか。具体的な経済的展開や政策などを踏まえつつ論じなさい。

2015年度（平成27年度） 金沢大学大学院人間社会環境研究科（第2期募集）

入学試験問題

試験科目	経済政策論（社会政策論を含む）		
問題区分	外国人留学生特別選抜	解答用紙枚数	2枚

次の設問から2問を選択して解答しなさい。なお、1つの設問につき1枚の解答用紙を使用すること。解答用紙には選択した設問番号を明記すること。

1. 日本の財政は現在、先進諸国の中で最悪な状況に陥っている。2014年度の一般会計歳入総額（当初予算ベース）に占める公債金の割合は43%に達している。また、国と地方の長期債務残高は同年度末に1,010兆円（対GDP比202%）に達し、初めて1,000兆円を超える見込みである。日本の財政再建のあり方について、プライマリーバランスと関連させて論じなさい。
2. 日本の金融政策の中心的手段である公開市場操作（債券・手形オペレーション）について、その効果波及経路を詳しく説明しなさい。
3. 労働政策の規制緩和の動向について説明し、それに伴う諸問題を論じなさい。
4. 社会保障給付における普遍的給付、ミーンズテストつき給付、負の所得税について、それぞれの概要を説明した上で、児童手当を例に各手段の有効性・課題について論じなさい。

2015年度(平成27年度) 金沢大学大学院人間社会環境研究科(第2期募集)  
入学試験問題

試験科目	経営学(会計学を含む)		
問題区分	外国人留学生特別選抜	解答用紙枚数	2枚

次の設問から2問を選択し答えなさい。なお、1つの設問につき1枚の解答用紙を使用すること。解答用紙には選択した設問番号を明記すること。

設問1 わが国の会計基準にもとづいて有価証券を四つの種類に分類し、それぞれの期末評価方法、および、評価差額の処理について説明しなさい。

設問2 引当金の意義と種類について説明するとともに、企業会計原則注解[注18]にもとづいて引当金の設定要件を四つ挙げ、その内容を説明しなさい。

設問3 日本企業で行われている多様な人材確保とその管理に関する近年の取り組みについて述べた後、その意義と課題について論じなさい。

設問4 企業にとって戦略的価値が高い資源とはいかなるものかを述べた後、その有効な取得方法について論じなさい。